

教科・科目		単位数	対象学科・学年・クラス		備考
国語	国語総合	5	全学科	1年6クラス	必履修科目

## 1 学習の到達目標等

学習の到達目標	1 国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高める。 2 思考力を伸ばし心情を豊かにする。 3 言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深める。
使用教科書	『307 精選国語総合』（三省堂）
副教材等	常用漢字の1・2トライ(浜島書店) 『新精選古典文法』（東書）

## 2 学習計画

学期	学習項目	学習の具体的内容
1 学期	ぐうぜん、うたがう、 読書のススメ（現代文） 「待つ」ということ	・読解を通して、「書物たち」との出会いの「一回性」の意味を考え、読書への関心を喚起する。 ・論旨を正確に追いながら、筆者の言う「待つこと」をめぐる考察を読み取る。
	羅生門 水の東西（現代文）	・人物の心情や行動を理解し、場面の推移をとらえ人間の生き方について自分なりの考えを持つ。 ・描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み場面の推移や人物の心理の変化を理解する。 ・歴史小説の成り立ちと文学史的位置づけをある程度理解する。 ・文化の違いについて、日本と西洋の水の比較から、考えを深める。
	児のそら寝（古文） 絵仏師良秀（古文） 文法	・歴史的仮名遣いになれる。 ・繰り返し音読することで、古文の語感に慣れる。 ・音読や語句の意味確認を通して内容を理解し、登場人物の心情をイメージする。 ・動詞、形容詞、形容動詞の活用を理解させる。
2 学期	情報と身体（現代文） 清兵衛と瓢箪（現代文） 短歌・俳句（現代文） コインは円形か（現代文） 要約文を書く（表現）	・科学的な論証に親しみ、論理的分析や主張について学ぶ。 ・比喩や表記の持つ表現効果に注目し、描かれた情景や心情を読み味わい、人間について考える。 ・繰り返し音読することを通して、描かれた情景、心情などを表現に即して理解し、韻文の世界を読み味わう。 ・構成と話題に着目し、人間社会における情報の役割を理解し考察する。 ・文章の中心的な話題をつかむ。 ・文章の構成や展開をつかむ。 ・要約文の下書きをする。
	伊勢物語（古文） 芥川・筒井筒 土佐日記（古文） 門出 万葉集（古文） 古今和歌集（古文） 新古今和歌集（古文） 文法	・場面と歌の関係を明らかにし、人物の心情とその変化を明らかにする。 ・できごとの原因や経過をたどりながら、登場人物の性格を読み取り、感想をもつ。 ・意味の切れ目に注意して音読し、それぞれの歌に描かれた情景と心情を読み取る。 ・和歌の修辞について理解する。 ・音読を通して、作品に描かれている情景から作者の心情を読み取る。 ・助動詞の活用を理解させる。
	訓読の基本（漢文） 推敲（漢文）	・訓読用語を理解する。 ・返り点の扱いを理解し、書き下し文を書けるようにする。
3 学期	なめとこ山の熊（現代文） 創造力のゆくえ（現代文）	・主人公の心理の変化とのつながりをとらえ、作品が象徴するものを読み取る。 ・記述された事例から筆者が主張しようとしている意図を正確に読み取る。またその推論の組み立てを学び、応用してみる。
	唐詩（漢文） 春暁・江雪・送元二使安西	・漢詩の形式や押韻などの修辞技法について理解する。
	意見文を書く（表現）	・意見文を書く基本を学習する。 ・話し合いや相互批評を通じて、自らの問題意識のありようを自覚する。 ・同時に、自らのものの見方を相対化することの大切さに気づく。 ・自分の意見を他に伝えることの喜びを体験し、同時にその責任を理解する。

## 3 評価の観点、内容および評価方法

評価の観点および内容	評価方法	
関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語に対する関心を深め、国語を尊重しその向上に努めているか。</li> <li>・進んで自分の意見や考えを表現し、伝え合おうとしているか。</li> <li>・言葉遣いや文体などの表現を、目的や場に応じて工夫しているか。</li> <li>・分からないことや興味のあることについて調べようとしているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習活動への参加の姿勢や態度</li> <li>・授業の予習</li> <li>・授業ノート</li> <li>・提出された課題</li> </ul>
思考・判断	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な問題について自分の考えをもち、筋道を立てて意見を述べているか。</li> <li>・目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりしているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習活動への参加の姿勢や態度</li> <li>発表・報告などの姿勢や態度</li> <li>授業での発言</li> </ul>

<p>観察・実験の技能・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手や目的に応じて題材を選び、効果的な表現を考えて書いているか。</li> <li>・論理的な構成を工夫して、自分の考えを文章にまとめているか。</li> <li>・優れた表現に接してその条件を考え、自分の表現に役立てているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習活動への参加の姿勢や態度</li> <li>・授業ノート</li> <li>・提出された課題</li> <li>・定期考査</li> </ul>
<p>知識・理解</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり必要に応じて要約したりできているか。</li> <li>・文章を読んで、構成を確かめたり表現の特色をとらえたりできているか。</li> <li>・文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わっているか。</li> <li>・様々な文章を読んで、ものの見方、感じ方、考え方を広げたり深めたりしているか。</li> <li>・文や文章の組み立て、語句の意味、用法及び表記の仕方等を理解しているか</li> <li>・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字が書けるようになっているか。</li> <li>・文語のきまり、訓読のきまりなどを理解しているか。</li> <li>・国語の成り立ちや特質、言語の役割などを理解しているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査</li> <li>・小テスト</li> <li>・授業ノート</li> <li>・提出された課題</li> </ul>